

## 2023年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月7日

上場会社名 株式会社東京通信グループ 上場取引所 東  
 コード番号 7359 URL <https://www.tokyo-tsushin.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 古屋 佑樹  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 赤堀 政彦 (TEL) 03-6452-4523  
 四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年12月期第3四半期の連結業績(2023年1月1日~2023年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

|                | 売上高   |      | 営業利益 |   | 経常利益 |   | 親会社株主に帰属する四半期純利益 |   |
|----------------|-------|------|------|---|------|---|------------------|---|
|                | 百万円   | %    | 百万円  | % | 百万円  | % | 百万円              | % |
| 2023年12月期第3四半期 | 4,665 | 26.2 | △48  | — | △84  | — | △145             | — |
| 2022年12月期第3四半期 | 3,696 | —    | △33  | — | △2   | — | △108             | — |

(注) 包括利益 2023年12月期第3四半期 △154百万円(—%) 2022年12月期第3四半期 △108百万円(—%)

|                | 1株当たり<br>四半期純利益 | 潜在株式調整後<br>1株当たり<br>四半期純利益 |
|----------------|-----------------|----------------------------|
|                | 円 銭             | 円 銭                        |
| 2023年12月期第3四半期 | △14.60          | —                          |
| 2022年12月期第3四半期 | △10.94          | —                          |

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

2. 当社は、2023年4月26日開催の取締役会決議により、2023年5月18日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、2022年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純損失」を算定しております。

## (2) 連結財政状態

|                | 総資産   | 純資産   | 自己資本比率 |
|----------------|-------|-------|--------|
|                | 百万円   | 百万円   | %      |
| 2023年12月期第3四半期 | 4,239 | 1,301 | 23.7   |
| 2022年12月期      | 3,884 | 879   | 22.4   |

(参考) 自己資本 2023年12月期第3四半期 1,006百万円 2022年12月期 869百万円

## 2. 配当の状況

|               | 年間配当金  |        |        |      |      |
|---------------|--------|--------|--------|------|------|
|               | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末   | 合計   |
|               | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭  | 円 銭  |
| 2022年12月期     | —      | 0.00   | —      | 0.00 | 0.00 |
| 2023年12月期     | —      | 0.00   | —      | —    | —    |
| 2023年12月期(予想) | —      | —      | —      | 0.00 | 0.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

|    | 売上高   |      | 営業利益 |   | 経常利益 |   | 親会社株主に帰属する当期純利益 |   | 1株当たり<br>当期純利益 |
|----|-------|------|------|---|------|---|-----------------|---|----------------|
|    | 百万円   | %    | 百万円  | % | 百万円  | % | 百万円             | % | 円 銭            |
| 通期 | 6,100 | 20.3 | △210 | — | 300  | — | △340            | — | △34.03         |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正につきましては、本日(2023年11月7日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

当社は、2023年4月26日開催の取締役会決議により、2023年5月18日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。当該株式分割を上記「1株当たり当期純損失」に加味しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社 (社名) BASE Partners Fund 1号投資事業有限責任組合、除外 1社 (社名)  
特定子会社の異動には該当しませんが、第1四半期連結会計期間より株式会社TTを設立したことに伴い、連結の範囲に含めております。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

詳細は、四半期決算短信 (添付資料) 7 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

|              |             |              |            |
|--------------|-------------|--------------|------------|
| 2023年12月期 3Q | 10,069,890株 | 2022年12月期    | 9,878,760株 |
| 2023年12月期 3Q | 198株        | 2022年12月期    | 198株       |
| 2023年12月期 3Q | 9,990,689株  | 2022年12月期 3Q | 9,878,269株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足資料入手方法について)

四半期決算説明資料は、TDnetで同日開示するとともに当社ホームページに掲載しております。

## ○添付資料の目次

|                              |   |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報           | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明               | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明               | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明    | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記           | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表               | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項        | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記)              | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)     | 7 |
| (会計方針の変更)                    | 7 |
| (セグメント情報等)                   | 7 |
| (収益認識関係)                     | 8 |
| (重要な後発事象)                    | 8 |

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための行動制限や入国規制が緩和され、経済活動の正常化に向けた動きがみられております。一方、世界的な資源価格の高騰や円安による物価上昇により、依然として国内外における経済の先行きは不透明な状態が続いております。

当社グループが事業展開するインターネット広告市場においては、社会のデジタル化を背景に継続して高い増加率を保っており、2022年には前年比14.3%増の3兆912億円となり、日本の総広告費の43.5%を占めました。インターネット広告費のうち、インターネット広告媒体費は、検索連動型広告をはじめとする運用型広告や、ビデオ（動画）広告の成長により、前年比15.0%増の2兆4,801億円となりました。<sup>(※1)</sup>

このような事業環境の中で、当社グループは、世界を代表するデジタルビジネス・コングロメイトになることを目指すために、パーパス（わたしたちの存在意義）の「創造によって世界中のエモーショナルを刺激する」という理念の下、人々の心を豊かにするサービスを創造し続けるデジタルサービスの提供を中心とした事業活動を推進しております。

当第3四半期連結累計期間においては、メディア事業では、Play-to-Earn<sup>(※2)</sup>領域としてポイ活×カジュアルゲームが引き続き好調に推移しております。プラットフォーム事業では、株式会社ティファレットが運営している「カリス」、「SATORI電話占い」が堅調に推移いたしました。また、2023年9月より推し活×メッセージアプリ「BAND」の正式版をリリースいたしました。著名なアイドルやアーティストが加わり、会員規模の増加に繋がっております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は46億65百万円（前年同期比26.2%増）、営業損失は48百万円（前年同期は営業損失33百万円）、経常損失は84百万円（前年同期は経常損失2百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億45百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失1億8百万円）、EBITDA（営業利益+のれん償却費+減価償却費）は1億96百万円（前年同期比23.5%減）となりました。

(※1) 出所 株式会社CARTA COMMUNICATIONS/株式会社D2C/株式会社電通/株式会社電通デジタル/株式会社セブテーニ・ホールディングス「2022年 日本の広告費 インターネット広告媒体費詳細分析」

(※2) Play-to-Earnとは、ゲームをプレイすることで、ユーザーがアプリ内通貨などのインセンティブを得られる形式のゲームです。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、当社グループは純粋持株会社体制への移行とパーパスの制定に合わせて事業区分の見直しを行い、第1四半期連結会計期間より報告セグメントを変更することいたしました。

従来の「インターネットメディア事業」と「インターネット広告事業」を「メディア事業」に統合し、「プラットフォーム事業」と2つの報告セグメントに変更いたしました。各セグメント情報の前年同期比較につきましては、前年同期の数値を変更後の区分方法により作成した数値で比較しております。

#### (メディア事業)

メディア事業の当第3四半期連結累計期間におきましては、3月より運用開始したグローバル向けコンテンツであるハイパーカジュアルゲームアプリ「Hoarding and Cleaning」が引き続き収益貢献しております。Play-to-Earn領域においても、カジュアルゲーム×ポイ活アプリが引き続き収益貢献しております。なお、重要指標である運用本数<sup>(※3)</sup>は376本となりました。

以上の結果、売上高は30億93百万円（前年同期比30.6%増）、セグメント利益は2億92百万円（同25.8%増）となりました。

(※3) 運用本数とは、広告出稿による運用を伴うスマートフォンアプリ及び、家庭用ゲーム機向けの有料ゲームコンテンツの1月当たりの平均本数としております。なお、当該年度より集計方法に家庭用ゲーム機向けの有料ゲームコンテンツを含めておりますので、前年同期比は記載しておりません。

## (プラットフォーム事業)

プラットフォーム事業の当第3四半期連結累計期間におきましては、株式会社ティファレトの「カリス」、  
「SATORI電話占い」が堅調に推移しました。重要指標である当第3四半期連結累計期間における電話占いの鑑定回  
数は、220千回となりました。また、株式会社ティファレトにて10月より新規サービスとして「恋愛相談METHOD」  
をリリースいたしました。

推し活メッセージアプリ「B4ND」は、2023年2月のβ版開始から、ユーザビリティの改善や、著名アーティスト  
を獲得するための営業活動を進めておりましたが、この度2023年9月に正式版をリリースいたしました。

正式版のリリースにともない「松村沙友理」「矢吹奈子」「鈴木絢音」といった著名なアーティストが続々と参  
画し、サービス全体の拡大に繋げております。

以上の結果、売上高は15億65百万円（前年同期比19.8%増）、セグメント利益は1億41百万円（同24.3%増）、  
EBITDA（営業利益+のれん償却費+減価償却費）は3億72百万円（同9.4%増）となりました。

## (その他)

その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。メタバース事業、デジタルサイネー  
ジ事業、人材紹介事業、投資事業及び新規事業開発等に取り組んでおります。

以上の結果、売上高は5百万円（前年同期比70.2%減）、セグメント損失は1億33百万円（前年同期はセグメン  
ト損失65百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における財政状態は、資産が42億39百万円（前期末比9.1%増）、負債が29億38百  
万円（同2.2%減）、純資産は13億1百万円（同48.0%増）となりました。

資産の主な増減要因は、現金及び預金が1億57百万円及び投資その他の資産が3億51百万円増加した一方、償却  
によりのれん、商標権及び顧客関連資産が1億85百万円減少したことによるものであります。

負債の主な増減要因は、転換社債型新株予約権付社債が1億94百万円増加した一方、返済により長期借入金（1  
年内返済予定の長期借入金を含む）が2億4百万円減少したことによるものであります。

純資産の主な増減要因は、資本金が1億41百万円、資本剰余金が1億41百万円及び非支配株主持分が2億63百万  
円増加した一方、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上により利益剰余金が1億45百万円減少したことによる  
ものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月期の業績予想につきましては、足元の事業の動向と新規のM&Aの影響を踏まえ、2023年2月13日に公表  
した業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日公表した「業績予想の修正に関するお知らせ」をご  
参照ください。

なお、本資料に記載されている業績予想に関する記述は、本資料の発表日現在における将来に関する前提・見通  
し・計画に基づく予想であり、リスクや不確定要素を含んでおります。実際の業績は、当社グループの事業を取り  
巻く経済環境、市場動向等様々な要因により、記述されている業績予想とは大きく異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

|               | 前連結会計年度<br>(2022年12月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(2023年9月30日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| <b>資産の部</b>   |                          |                              |
| 流動資産          |                          |                              |
| 現金及び預金        | 898,182                  | 1,055,406                    |
| 売掛金           | 639,804                  | 666,563                      |
| その他           | 150,937                  | 179,556                      |
| 貸倒引当金         | △11,879                  | △32,593                      |
| 流動資産合計        | 1,677,044                | 1,868,933                    |
| 固定資産          |                          |                              |
| 有形固定資産        | 59,959                   | 53,049                       |
| 無形固定資産        |                          |                              |
| のれん           | 660,657                  | 595,316                      |
| 商標権           | 741,173                  | 686,940                      |
| 顧客関連資産        | 426,274                  | 360,303                      |
| その他           | 76,833                   | 80,454                       |
| 無形固定資産合計      | 1,904,938                | 1,723,015                    |
| 投資その他の資産      | 242,763                  | 594,554                      |
| 固定資産合計        | 2,207,661                | 2,370,619                    |
| 資産合計          | 3,884,705                | 4,239,552                    |
| <b>負債の部</b>   |                          |                              |
| 流動負債          |                          |                              |
| 買掛金           | 63,199                   | 74,387                       |
| 未払金           | 424,349                  | 437,493                      |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 339,016                  | 354,416                      |
| 未払法人税等        | 116,550                  | 62,548                       |
| 契約負債          | 15,738                   | 34,734                       |
| 預り金           | 15,839                   | 20,308                       |
| ポイント引当金       | 2,720                    | 4,549                        |
| 賞与引当金         | -                        | 1,800                        |
| 偶発損失引当金       | 54,221                   | -                            |
| その他           | 17,401                   | 27,140                       |
| 流動負債合計        | 1,049,036                | 1,017,376                    |
| 固定負債          |                          |                              |
| 転換社債型新株予約権付社債 | -                        | 194,943                      |
| 長期借入金         | 1,515,521                | 1,295,889                    |
| 資産除去債務        | 28,549                   | 28,715                       |
| 繰延税金負債        | 412,451                  | 401,362                      |
| 固定負債合計        | 1,956,522                | 1,920,909                    |
| 負債合計          | 3,005,559                | 2,938,286                    |
| <b>純資産の部</b>  |                          |                              |
| 株主資本          |                          |                              |
| 資本金           | 471,605                  | 612,862                      |
| 資本剰余金         | 330                      | 142,077                      |
| 利益剰余金         | 397,479                  | 251,616                      |
| 自己株式          | △171                     | △171                         |
| 株主資本合計        | 869,242                  | 1,006,385                    |
| 新株予約権         | -                        | 21,158                       |
| 非支配株主持分       | 9,903                    | 273,722                      |
| 純資産合計         | 879,146                  | 1,301,266                    |
| 負債純資産合計       | 3,884,705                | 4,239,552                    |

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

|                     | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 2022年1月1日<br>至 2022年9月30日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 2023年1月1日<br>至 2023年9月30日) |
|---------------------|---|---|
| 売上高                 | 3,696,889                                     | 4,665,159                                     |
| 売上原価                | 614,204                                       | 786,666                                       |
| 売上総利益               | 3,082,684                                     | 3,878,492                                     |
| 販売費及び一般管理費          | 3,116,123                                     | 3,927,037                                     |
| 営業損失(△)             | △33,438                                       | △48,544                                       |
| 営業外収益               |   |   |
| 受取利息                | 25  | 18  |
| 為替差益                | 53,100  | 16,127  |
| その他                 | 551   | 2,107   |
| 営業外収益合計             | 53,678  | 18,253  |
| 営業外費用               |   |   |
| 支払利息                | 11,952  | 9,994   |
| 借入手数料               | 6,920   | 15  |
| 資金調達費用              | -   | 21,750  |
| 持分法による投資損失          | 4,305   | 4,803   |
| 和解金                 | -   | 8,341   |
| その他                 | -   | 8,815   |
| 営業外費用合計             | 23,178  | 53,720  |
| 経常損失(△)             | △2,938  | △84,010                                       |
| 特別利益                |   |   |
| 段階取得に係る差益           | -   | 3,484   |
| 特別利益合計              | -   | 3,484   |
| 税金等調整前四半期純損失(△)     | △2,938  | △80,526                                       |
| 法人税、住民税及び事業税        | 146,413                                       | 157,028                                       |
| 法人税等調整額             | △40,673                                       | △82,579                                       |
| 法人税等合計              | 105,739                                       | 74,449  |
| 四半期純損失(△)           | △108,678                                      | △154,976                                      |
| 非支配株主に帰属する四半期純損失(△) | △599  | △9,113  |
| 親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | △108,078                                      | △145,863                                      |

## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

|                 | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 2022年1月1日<br>至 2022年9月30日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 2023年1月1日<br>至 2023年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純損失(△)       | △108,678                                      | △154,976                                      |
| 四半期包括利益         | △108,678                                      | △154,976                                      |
| (内訳)            |   |   |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △108,078                                      | △145,863                                      |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | △599  | △9,113  |



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間において、転換社債型新株予約権付社債及び新株予約権の権利行使により、資本金が141百万円、資本準備金が141百万円増加しております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過措置に従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

報告セグメントの概要

## (1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品・サービスのビジネス特性を基礎としたセグメントから構成されており、「メディア事業」、「プラットフォーム事業」の2つを報告セグメントとしております。

## (2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類は次のとおりであります。

| 名称         | サービス内容   |
|------------|--|
| メディア事業     | 主に広告主からの広告収入型のビジネスモデルによる、メディア運営、スマートフォン向け無料アプリの企画・開発、アドテクノロジーを活用した広告商品の販売。 |
| プラットフォーム事業 | 主にユーザーからの月額・従量課金型のビジネスモデルによる、コミュニケーションサービス、ヘルステックアプリ、メッセージアプリサービスの企画・運営。   |

## I. 前第2四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

|                       | 報告セグメント   |                |           | その他<br>(注)1 | 調整額<br>(注)2 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注)3 |
|-----------------------|-----------|----------------|-----------|-------------|-------------|-------------------------------|
|                       | メディア事業    | プラット<br>フォーム事業 | 計         |             |             |                               |
| 売上高                   |           |                |           |             |             |                               |
| 一時点で移転される財又はサービス      | 2,373,672 | 1,292,730      | 3,666,402 | 16,281      | △2,492      | 3,680,192                     |
| 一定の期間にわたり移転される財又はサービス | —         | 14,062         | 14,062    | 2,635       | —           | 16,697                        |
| 顧客との契約から生じる収益         | 2,373,672 | 1,306,792      | 3,680,465 | 18,916      | △2,492      | 3,696,889                     |
| 外部顧客への売上高             | 2,371,180 | 1,306,792      | 3,677,972 | 18,916      | —           | 3,696,889                     |
| セグメント間の内部<br>売上高又は振替高 | 2,492     | —              | 2,492     | —           | △2,492      | —                             |
| 計                     | 2,373,672 | 1,306,792      | 3,680,465 | 18,916      | △2,492      | 3,696,889                     |
| セグメント利益又は損失(△)        | 232,363   | 113,766        | 346,130   | △65,076     | △314,492    | △33,438                       |

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、投資事業、ソリューション事業、

デジタルサイネージ事業及び新規事業開発等であります。

- セグメント利益又は損失(△)の調整額△314,492千円は、主に一般管理費等の各報告セグメントに配賦されない全社費用であります。
- セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II. 当第2四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

### 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

|                       | 報告セグメント   |                |           | その他<br>(注)1 | 調整額<br>(注)2 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注)3 |
|-----------------------|-----------|----------------|-----------|-------------|-------------|-------------------------------|
|                       | メディア事業    | プラット<br>フォーム事業 | 計         |             |             |                               |
| 売上高                   |           |                |           |             |             |                               |
| 一時点で移転される財又はサービス      | 3,099,711 | 1,520,397      | 4,620,109 | 5,254       | △5,937      | 4,619,426                     |
| 一定の期間にわたり移転される財又はサービス | —         | 45,353         | 45,353    | 379         | —           | 45,732                        |
| 顧客との契約から生じる収益         | 3,099,711 | 1,565,750      | 4,665,462 | 5,634       | △5,937      | 4,665,159                     |
| 外部顧客への売上高             | 3,093,774 | 1,565,750      | 4,659,524 | 5,634       | —           | 4,665,159                     |
| セグメント間の内部<br>売上高又は振替高 | 5,937     | —              | 5,937     | —           | △5,937      | —                             |
| 計                     | 3,099,711 | 1,565,750      | 4,665,462 | 5,634       | △5,937      | 4,665,159                     |
| セグメント利益又は損失(△)        | 292,198   | 141,439        | 433,638   | △133,442    | △348,739    | △48,544                       |

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、メタバース事業、デジタルサイネージ事業、人材紹介事業、投資事業及び新規事業開発等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△348,739千円は、主に一般管理費等の各報告セグメントに配賦されない全社費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

### 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社は純粋持株会社体制への移行とパーパスの制定に合わせて事業区分の見直しを行い、第1四半期連結会計期間より報告セグメントを変更することといたしました。

従来の「インターネットメディア事業」と「インターネット広告事業」を「メディア事業」に統合し、「プラットフォーム事業」と2つの報告セグメントに変更いたしました。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分により作成したものを記載しております。

### (収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。

### (重要な後発事象)

#### (株式取得による会社の買収)

当社は、2023年11月7日開催の取締役会において、株式会社テトラクローマの全株式を取得し、子会社化することについて決議いたしました。その決議に基づき株式譲渡契約を締結し、2023年12月1日に株式を取得する予定であります。

### 1. 株式取得の目的

当社グループは、「創造によって世界中のエモーショナルを刺激する」というパーパスのもと「Digital Well-being」に向け、「人々の心を豊かにするサービスを創造し続ける」ことで中長期的な企業価値の向上を図り、持続的な成長の実現に向けて積極的な事業活動を推進しております。

当社グループのメディア事業では、カジュアルゲームをはじめとするスマートフォンアプリを開発し、アプリ内の広告枠を広告主へ提供することで広告収入を得ています。また、蓄積されたマーケティングナレッジを活かし、広告メディアの企画・運営、クライアントの課題を解決するデジタルマーケティング事業を展開していま

す。

株式会社テトラクローマは、「つくってあそべる」をコンセプトに、世界中のクリエイターとユーザーを繋ぐ画像生成サービス「Picrew」を運営しています。「Picrew」は、言語を利用しなくても直感的に楽しめる仕様であるため、国内・海外含め200か国以上、累計1億人を超えるユーザーに親しまれています。

今回、当社グループのメディア事業において株式会社テトラクローマが加わることで、当社グループの強みであるマーケティングナレッジや海外拠点の人的リソースを共有し、株式会社テトラクローマのさらなる成長を促してまいります。さらに、当社グループが「Picrew」を取得することで、新しいテクノロジー及びユーザーの獲得が実現します。今後の展望として、当社グループが展開する他サービスによって蓄積されたビッグデータを用いた生成系AI分野への活用を模索し、アプリ配信等を活用したマルチプラットフォーム化を進めてまいります。

## 2. 株式取得の相手先の名称

田中 基博

## 3. 買収する相手会社の名称、事業の内容、規模

|                          |                  |  |           |
|--------------------------|------------------|--|-----------|
| (1) 名称                   | 株式会社テトラクローマ      |  |           |
| (2) 所在地                  | 東京都文京区後楽1-2-9    |  |           |
| (3) 代表者の役職・氏名            | 代表取締役 田中 基博      |  |           |
| (4) 主な事業の内容              | システム開発/システム運用・保守 |  |           |
| (5) 2022年10月期の経営成績及び財政状態 | 資本金              |  | 10,000千円  |
|                          | 純資産              |  | 278,551千円 |
|                          | 総資産              |  | 350,797千円 |
|                          | 売上高              |  | 319,616千円 |
|                          | 営業利益             |  | 193,433千円 |

## 4. 株式取得の時期

2023年12月1日(予定)

## 5. 取得する株式の数、取得価額及び取得後の持分比率

|               |           |
|---------------|-----------|
| (1) 異動前の所有株式数 | 0株        |
| (2) 取得株式数     | 60株       |
| (3) 取得価額      | 533,000千円 |
| (4) 取得後の持分比率  | 100%      |

## 6. 契約に定められた条件付取得対価の内容

業績連動型のアーンアウト方式を採用しており、被取得企業の今後2年間の業績達成度合いに応じて取得時に支出した533,000千円に加え最大40,000千円が支払われる可能性があります。

### (投資有価証券の売却)

当社は、2023年10月12日開催の取締役会にて、当社の連結子会社であるBASE Partners Fund 1号投資事業有限責任組合が保有する投資有価証券の一部を売却することを代表取締役社長古屋佑樹氏に一任することを決議し、下記のとおり売却いたしました。これにより、2023年12月期第4四半期連結会計期間において投資有価証券売却益(営業外収益)として計上する予定であります。

#### 1. 投資有価証券の売却理由

保有株式の見直しによる資産効率の向上を図るため

#### 2. 投資有価証券売却の内容

- |          |   |  |
|----------|---|--|
| (1) 売却株式 | : | BASE Partners Fund 1号投資事業有限責任組合が保有する非上場有価証券1銘柄 |
| (2) 売却日  | : | 2023年10月31日                                    |
| (3) 売却益  | : | 547,437千円                                      |